

理学部社会数理・情報インスティテュート

学位（教育）プログラム名：社会数理・情報

❖ 養成する人材像・教育課程の特色

社会の問題の解決や分析に数理モデルを幅広く活用する能力をもち、社会や情報のシステム構築を通して活躍する人材を育てることを目指します。そのため、初年次から「基礎となる数学」と「数理モデルの構築や分析の方法」、「情報の理論や技術」を並行して学びます。活用する目的を意識して数学を学び、専門分野では身に付けた数学が効果的に活用される一体的な教育を用意しています。3年次からの2年間には、「総合力を身に付ける」ゼミナールを設け、それまでに身に付けた力を生かし、問題の解決や分析を目指した数理モデルの活用や効果的な方法を実現するための情報システムの構築を行う実践的なカリキュラムです。

❖ 求める人材像（求める能力）

● 知識・理解

高等学校の教育内容を幅広く学修し、数学やその他の得意とする分野の基礎学力に優れた人

● 技能

身近な友達と協力しながら考えを深めたり、分担して作業をしたりすることが積極的にできる人

● 態度・志向性

社会で使われている様々な仕組みや情報処理のシステムに興味・関心を持ち、身に付けた専門知識を生かして社会で活躍したいと考えている人

● その他能力・資質

自分の目標を持ち、その目標の実現のために計画的に取り組める人

❖ 入学者選抜のねらい

社会数理・情報インスティテュートでは、専門分野の学びに自主的にとりくみ、身に付けた知識や技能を生かして社会で活躍したいと考えている人を求めています。

そのため、入学試験では数学を中心とする幅広い基礎学力と自分の目標に積極的にとりくむ姿勢や能力を総合的に評価します。